

場面④隅田川

文21

①なほ②行きてきて、

武藏の国

と下総の国との中に、

③いと④

大きなる川あり。

問一 武藏の国・下総の国は今なら

どのあたりか？

武藏の国

ア神奈川・東京・埼玉

イ千葉・茨城

下総の国

ア神奈川・東京・埼玉

イ千葉・茨城

文21 ①なほ ②行き行きて、武藏の国
と下総の国との中に、③いと ④
大きなる川あり。

問二 「なほ」には次の六つの訳が
ある。傍線部①はどの訳が適
切か。

アまだ 「風波止やまねば、なほ同
じ所にあり」

いやはり 「和歌こそ、なほをかしき
ものなれ」

ウでさえ 「死馬なほえを買ふ。」

※

「すら且つ」と同じ意味

工同様に 「なほ惑ふ人あり。」

※惑ふ=道に迷う

オさらには 「あづま路の道のはてより
も、なほ奥つ方」

力まるで 「なほ夢のごとし。」

※下に 「ごとし」があるときのみ

問三 傍線部③の訳は?

アわずかに イある程度 ウとても

文21 ①なほ ②行き行きて、武藏の国

と下総の国との中に、いと

③いと ④

大きなる川あり。

問四 傍線部④は次のどちらか。

イア 形容動詞「大きなり」の連体形
名詞「大き」

+断定の助動詞「なり」の連体形

※形容動詞の場合は上に程度を表す
言葉がつけられる。

○いと 静かなり

↓形容動詞

×いと 王なり

↓名詞+断定の助動詞「なり」

このページは空白ページです